

みんなで語り、伝えよう！ 都賀川物語

都賀川散策マップ

巡って学ぼう！

六甲山地の様々な不思議

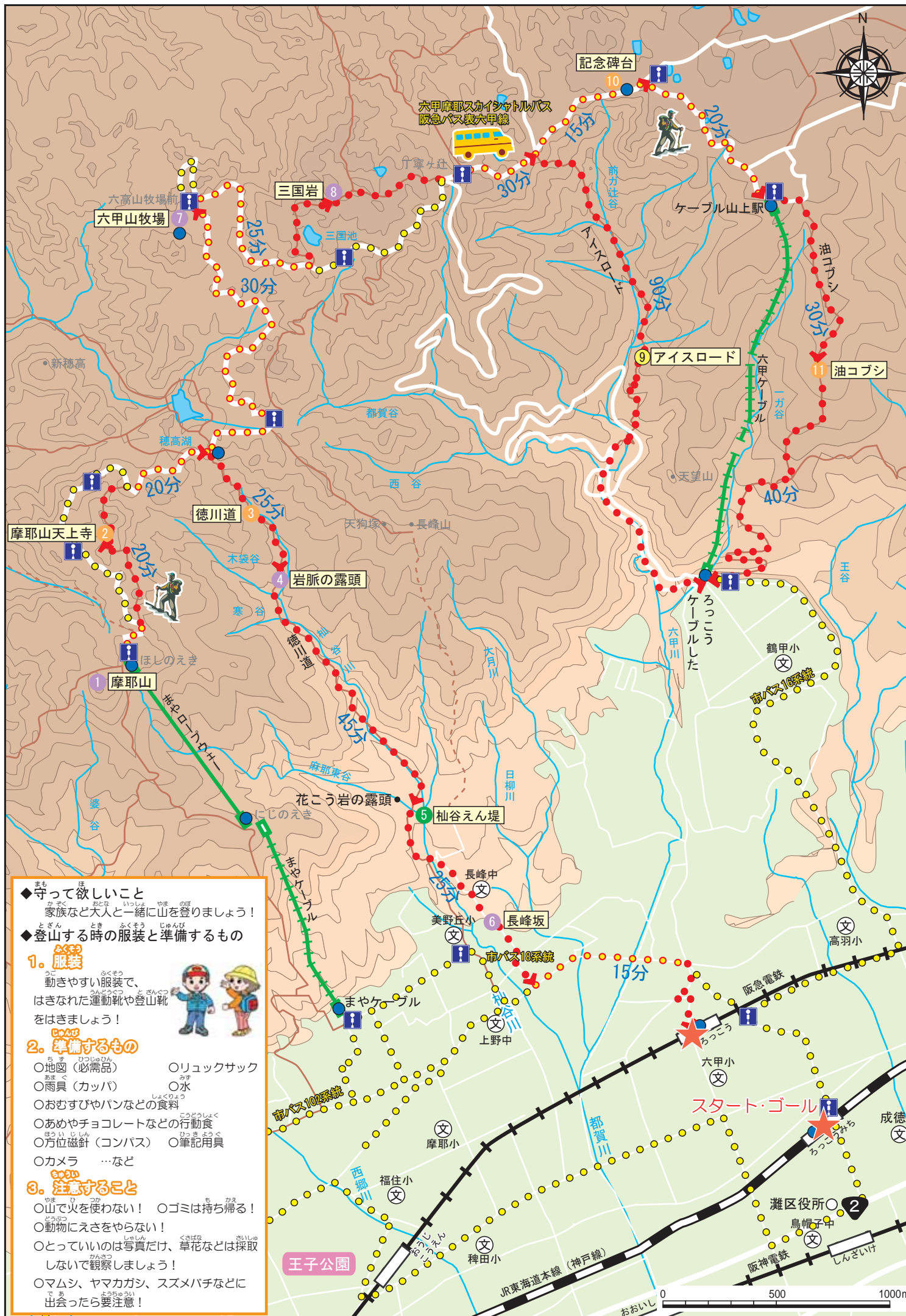
六甲山地の自然を楽しみながら、六甲山地の不思議に触れ、素晴らしいを知り、安全について考えてみよう！



散策マップについて

このマップは防災学習ゾーン「都賀川物語」のモデル散策マップです。裏面で各散策ポイントに関する情報を紹介しています。

より詳しい情報を掲載した冊子や他の散策マップ、散策しながら学習できるサブノートなどの入手先は、六甲砂防事務所HPをご覧ください。

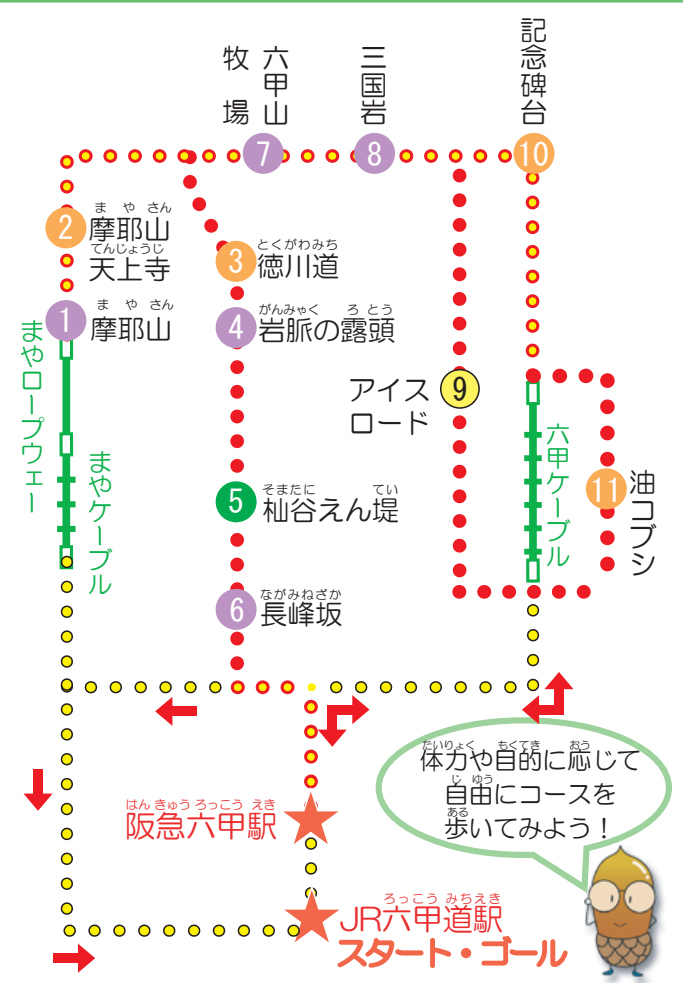


- ◆守って欲しいこと
家族など大人と一緒に山を登りましょう！
- ◆登山する時の服装と準備するもの
- 1. 服装**
動きやすい服装で、はきなれた運動靴や登山靴をはきましょう！
 - 2. 準備するもの**
 - 地図(必需品)
 - リュックサック
 - 雨具(カッパ)
 - 水
 - おむすびやパンなどの食料
 - あめやチョコレートなどの行動食
 - 方位磁針(コンパス)
 - 筆記用具
 - カメラ …など
 - 3. 注意すること**
 - 山で火を使わない！ ○ゴミは持ち帰る！
 - 動物にえさをやらない！
 - とっていいのは写真だけ、草花などは採取しないで観察しましょう！
 - マムシ、ヤマカガシ、スズメバチなどに会ったら要注意！

マップの見方

- 【見学ポイント】
- 「不思議」に触れる見学ポイント
 - 「素晴らしさ」を知る見学ポイント
 - 「安全」を考える見学ポイント
 - 上記3つの内2つ以上共通する見学ポイント
- 【移動手段】
- 徒歩 (○分：矢印間の移動時間の目安)
 - 徒歩・バス ●●● バス ●●● ケーブル
- 【その他】
- 駅
 - ≡ 鉄道
 - ⓘ バス停
 - ⊗ 学校
 - 区役所
 - トイレ

散策ポイント



【問合わせ先】
国土交通省 六甲砂防事務所
住所：〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
電話：078-851-0535
ホームページ：http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/

めぐ さが 巡って探そう！六甲山地の様々な不思議 (ポイントの紹介)

○実際に見学した箇所の口印にチェックをしよう！
○口印横の数字は「冊子」の関連ページです。

摩耶山・摩耶山天上寺

□ 4,40P

摩耶山は、眼下に広がる神戸の街なみや、大阪湾の向こうにある山々を見ることが出来ます。
俳人、与謝蕪村の句碑が残る摩耶山天上寺では、俳句大会なども催されています。



大阪湾の眺め 句碑

摩耶山からは、8つの地方を見ることが出来るんだよ！

杉谷えん堤

□ 68～70P

土砂災害から私たちの街を守る砂防施設の代表的なものが砂防えん堤です。昭和13年(1938年)の阪神大水害をきっかけに、国が直接に行う六甲山地の砂防事業が始まり、都賀川では、昭和31年(1956年)長峰霊園の近くに杉谷えん堤が整備されました。



杉谷えん堤(下流側) 杉谷えん堤(上流側)

砂防えん堤は、街を土砂災害から守っているんだよ！

三国岩

□ 4P

六甲山地には多くの不思議な岩があります。その代表的な岩の1つに、餅を斜めに三枚重ねたような形の三国岩があります。この岩は、かつて武庫、免原、有馬の3つの地域の境目であったことから、この名が付いたといわれています。近くに三国池と呼ばれる池もあります。



三国岩 三国池

六甲山地の上には不思議な岩があるんだよ！

徳川道

□ 33P

現在の「徳川道」は、神戸の開港に備えて、外国人と大名行列との衝突を避けるため、西国街道の迂回路として造られた道をもとにしています。
造られた当時の徳川道は石屋川で西国街道と分かれ、護国神社から杉谷、森林植物園を通り、明石の大蔵谷で西国街道と合流する約35kmの道でした。



徳川道

徳川道は、江戸時代の終わりごろ造られた道なんだよ！

長峰坂

□ 14P

長峰坂は、灘区内でも最も急な坂の1つです。都賀川周辺は、西側からは諏訪山断層と布引断層、東側からは五助橋断層と大月断層が伸びてきており、多くの断層が交差しているところです。断層が通るところは、長峰坂のような急な坂道となっています。



都賀川は断層の交差点なんだよ！

油コブシ・アイスロード

□ 32,33,36P

油コブシの名前の由来の1つに、昔、灘の菜種油売りが六甲山地を越えて有馬や丹波に行く途中、険しい道のためよく油をこぼしたことから、「油コブシ」がなまって「油コブシ」になったといわれています。
アイスロードは、冬に六甲山地で作られた氷を春から夏にかけて、下の街まで運ぶのに通った道です。



油コブシ アイスロード

岩脈の露頭

□ 17P

杉谷川に沿って、徳川道を下って行くと、灰色の角張った石がたくさん落ちている場所があります。
このような石は、マグマが石の割れ目に入ってかたまってきたもので、岩脈といいます。また、この岩脈などが地表に現れたところを露頭といいます。



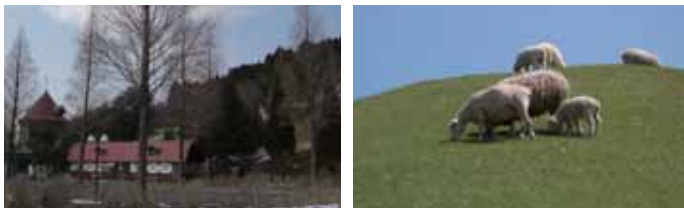
花こう岩に挟まれた岩脈のイメージ 岩脈の露頭

岩脈は灰色の角張った形をしているんだよ！

六甲山牧場

□ 3P

六甲山上は、羊やヤギなど動物とふれあったりチーズ作りなどを体験できる六甲山牧場や、神戸ゴルフ倶楽部や人工スキー場などのレジャー施設が多くあります。



六甲山牧場 子羊

六甲山上の平らな面には、いろいろなものがあるんだよ！

記念碑台

□ 3P

六甲山上には、六甲山開発の父といわれるアーサー・H・グルーム氏の銅像が建てられています。この場所は記念碑台と呼ばれ、かつて六甲山地で最もにぎやかな場所でした。毎年6月に、グルーム祭が催され、六甲山地の山開きが行われます。



グルームの銅像 六甲山自然保護センター

六甲の植物

六甲山地では、1年を通じて四季折々の植物が見られます。

春には、アセビ、ショウジョウバカマ、ヤマザクラなど



アセビ ショウジョウバカマ

初夏には、ヤマツツジ、ヤブウツギ、ベニドウダンなど



ヤマツツジ ヤブウツギ

夏には、クサアジサイ、リョウブ、リウツギなど



クサアジサイ リョウブ

秋にはアケボノソウ、ダイヤモンドソウ、シロヨメナなど



アケボノソウ ダイヤモンドソウ

砂防えん堤の仕組み

砂防えん堤は、山から流れ出た土砂を受け止め、下流に一気に流れないようにします。その後、たまった土砂を少しずつ下流へ流します。

